

# 週刊 クラブファン 通信

2025/11/7(金)  
毎週金曜日発行

第6号

瑞穂町・武蔵村山市



寄附募集ページ

## ラッピング図が決まる 新しいまちづくりへ また一歩前進

選びきれず町三役が  
悩み抜いた末に採用

多摩都市モノレールの車両に「まちの魅力」を描くプロジェクトの実現に向け、瑞穂町及び武蔵村山市は、クラウドファンディングを実施中です。瑞穂町では、瑞穂第四小学校から50枚余りの図案が届きました。図案は、厳正な予備選考を経て、町三役（町長、副町長、教育長）の最終選考により3枚の採用が決定しました。担当者は「3枚しか採用できなかったため、町三役も相当悩んでいた。今回は選ばれなかった図案については、お披露目の場を別途考えたい」と語る。

瑞穂町産業まつり及び村山デグラまつりにび募金箱が登場

11月8日（土）及び9日（日）の2日間、両市町では、それぞれ地域最大級のイベントが開催されます。その際、両イベント会場に募金箱が設置され、寄附が呼びかけられます。また、両イベント会場では、担当課のブースにて寄附申請書による寄附も受け付けます。ただし、募金箱への投函の場合は、クラウドファンディングや寄附申請書による寄附と異なり、リターンを受け取ることができません。



小作副町長

山崎町長

大井教育長

### 支援の状況（11月6日現在）

| 分類          | 金額（円）     |
|-------------|-----------|
| クラウドファンディング | 683,000   |
| 直接寄附        | 257,000   |
| 合計金額        | 940,000   |
| 目標金額        | 1,000,000 |
| 目標まであと      | 60,000    |

募集は11月16日（日曜日）まで

次号(第7号)は、11月14日(金)発行！

本紙についての問合せ先：瑞穂町交通政策モノレール推進課(042-513-9379)